

平成19年 7月分 徳島県の販売電力量について

需要の概要

平成19年7月の販売電力量は、5億5千5百万kWh時、前年比100.1%となった。

【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、前年比99.7%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、7月の気温が前年に比べ低めに推移し、冷房需要が減少したことなどから前年比97.9%となった。

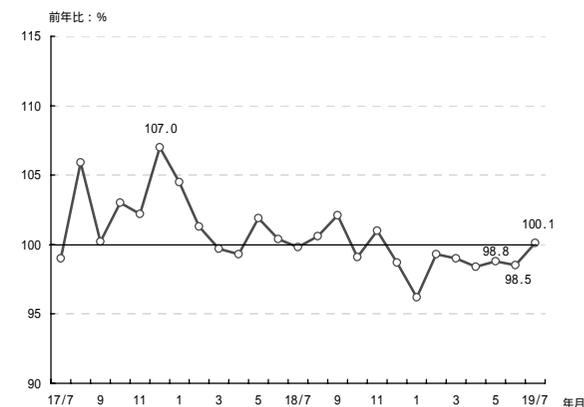
産業用の「大口電力」は、化学の減少はあったものの、鉄鋼・機械や紙・パルプなどが前年を上回ったことから、前年比103.0%となった。

需要実績

		(百万kWh時、%)	
		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	144	99.7
	電 力	39	97.7
	計	183	99.3
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	125	97.9
	産業用電力	247	101.9
	うち大口電力	(203)	(103.0)
	計	372	100.5
販売電力量 計		555	100.1

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計。

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



大口電力の主な産業別内訳

		(百万kWh時、%)			
電力量		前年比			
		19/7月	19/6月	19/5月	
紙・パルプ	29	121.6	114.4	97.0	
化 学	50	88.5	85.6	84.8	
鉄 鋼	36	122.0	79.9	108.2	
機 械	53	107.2	106.3	102.7	
そ の 他	35	91.2	88.2	98.8	
合 計	203	103.0	92.9	97.7	

(参考2) 徳島市平均気温

	()							
	19/6月				19/7月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	20.9	22.5	25.6	23.0	24.8	25.1	27.2	25.7
前年差	1.3	0.8	1.8	0.1	0.2	1.7	0.2	0.7
平年差	0.7	0.1	2.3	0.6	0.2	1.2	0.2	0.6